

なめがわ 議会だより

第 111 号

発行
滑川町議会
平成25年11月1日

責任者
議長 金井塚徳一
編集

議会広報発行対策特別委員会
比企郡滑川町福田750-1
TEL 0493(56)2211
FAX 0493(56)5522



小学校授業風景

9月定例会

- 平成24年度、一般・各特別会計決算が認定される …… P 2
- 災害時の備蓄は県中央防災基地(川島町)でも対応できる …… P 4
- 平成25年度補正予算
国の交付金事業で宮前小学校の下1,040mの道路全面舗装改修費6,500万円 …… P 6

度より歳入6.8%増 歳出10%増
 歳入 62億3,915万4千円
 歳出 58億2,151万4千円

第189回
 9月定例会



今定例会は、決算議会として、9月3日から9月13日の会期日程で開催され、平成24年度の一般会計及び6つの特別会計と水道事業会計を認定しました。
 また、一般会計・特別会計補正予算など9議案が慎重審議されすべて原案どおり可決しました。
 更に請願1件が審議され、採択となりました。
 なお、一般質問では、5人の議員が町の諸問題について見解や対応をいただきました。

会期日程

- 9月3日 本会議
 - ・ 諸般の報告 金井塚議長
 - ・ 比企広域市町村圏組合議会報告 井上副議長
 - ・ 小川地区衛生組合議会報告 上野(廣)議員
 - ・ 行政報告 吉田町長
 - ・ 小澤教育長
 - ・ 全議案の一括上程説明
 - ・ 請願 1件
 - ・ 一般質問(4名) 森田議員 伊東議員 大山議員 上野(憲)議員

- 9月4日 本会議
 - ・ 一般質問(1名) 北村議員
 - ・ 決算の説明及び総括質疑 全員協議会
- 9月5日 休会
 - ・ 総務経済建設常任委員会(付託案件の審査)

- 9月6日
 - ・ 決算審査特別委員会 議案審議
- 9月9日 本会議
 - ・ 議案第61号より68号
 - ・ 平成24年度一般会計及び特別会計決算の認定
 - ・ 平成24年度水道事業会計の認定
 - ・ 請願審査報告 採択
 - ・ 人事案件 1件
 - ・ 滑川町教育委員会委員の任命

決算審査の意見

一般会計の財政構造を示す各種の数値をみると、実質収支は黒字を維持しているが、実質収支比率は前年度の11.9%から9.0%に下がっている。また、経常収支比率も前年度の86.6%から84.7%に下がっている。このような財政状況の中で、町民ニーズの多様化に対応するための施策を実現するため様々な事業に取り組んでいる状況であるが、町債については増加傾向にあるので、極力抑制に努められたい。



指数は財政構造の弾力性を判断するものであるから、財政力の動向に充分留意されたい。しかしながら、行政要望に伴う事務事業や教育環境整備等に関わる財政負担等、今後も財政を取りまく状況は依然として厳しさが続くものと思われる。

したがって、予算の執行に当たっては、事務の効率化、経費の削減はもとより、一般・建設を問わず、引き続いて事業効果を十分検討の上、取り組む努力を切望する。



決算総括質疑

企業誘致の成果は

問 報告書にアベノミクスという言葉が引用されていますが、行政用語として適正でしょうか。

答 現政権の経済政策が効果を示し、デフレ脱却、景気回復が着実に進んでいると考えます。その状況をわかりやすく伝えるために、アベノミクスという表現にしました。

問 北関東4県で滑川町は成長力トップの評価をうけています。優良企業誘致の成功が大きな要因と考えます。ワタミの進出もその一つだと考えますが、昨今、同社は「ブラック企業」の汚名を掛けられています。

答 税・雇用など町・地域貢献は大であり、優良企業であります。

今後のごみ行政の見通しは

問 小川地区衛生組合の可燃物ゴミの焼却炉が、毎年多額の修理費をかけ、やっと維持できている中で、今後のごみ行政、および中部環境組合参加の進捗状況などについて。

答 ごみの減量は必要不可欠のことです。現在の炉は今年も長期に休業し、補修をすることになっていきます。2市5町1村ですすめる中部環境組合の第一回の会議がありました。これから地域（吉見）で説明を行うということです。中部環境の開業の時期がはっきりしない今、現在の小川地区の炉の延命のために、滑川町でも生ごみの出し方も含め、減量を呼びかける必要があります。

—特別会計歳出決算—

国民健康保険	15億4,168万8千円
介護保険	7億9,936万9千円
後期高齢者医療	1億 249万3千円
下水道事業	4億1,736万5千円
農業集落排水事業	3億2,449万6千円
浄化槽事業	5,657万8千円

決算審査特別委員会

本定例会では「決算審査特別委員会」を設置。9月6日に開催され、各委員から活発な質疑があり、課長はじめ、担当説明員も同席の上、きめ細かい審査を行いました。



決算審査特別委員会 北堀一廣委員長(右から3人目)、北村徳章副委員長(右から2人目)

災害時、町の備蓄の状況は

Q 町の想定からして、どの位の量の備蓄を考えていますか。

A 役場の防災倉庫に保存してあります。防災計画には三日分を確保すると載せてありますが、今のところは一日分確保できる量です。

しかし緊急時の対応としては川島町にある県の中央防災基地(川越・比企地区分の備蓄)が町の防災拠点基地になっているので、こちらも利用できます。

災害対応型自販機は

Q 町は災害時に「災害時応援協定」を各飲料水のメーカーと協定を結び「災害対応型としての自販機」を設置していますか。

A 役場に一台、総合体育館に一台、コミュニティセンターに一台設置してあります。

Q 緊急時の開錠操作はどのようになっているのか。役場等にあるコカ・コーラ自販機は遠隔操作

を行うことができ、職員がパソコン操作で開錠し使用可能にします。

水・食料の住民への緊急対応は

Q 住民へは緊急時どのように対応するのですか。

A 町は大災害ではなく、スポット的な災害が起きたときの対応を進めています。水は三基ある給水塔の水を給水車により配布します。また、外部からの供給が断たれた場合の食料については、各農家に米の備蓄があると思われしますので、分けていただき、何とか乗り切っていこうと考えています。



給水塔

集会所の耐震は

Q 町内の集会所29ヶ所の内、診断が必要とした

4ヶ所について耐震診断を実施した結果、福田両表集会所と山田下集会所の2ヶ所が補強の必要ありと診断されたと報告がありました。今後の対応は。

A 福田両表集会所については、耐震工事が平成25年度中に完了致します。

山田下集会所については、補強が良いか、建替が良いか検討中です。



両表集会所

町税の不納欠損の理由は

Q 平成24年度中に不納欠損額が1,931万4千円発生しているが、理由についてお聞きします。

A 生活の困窮、所在不明者等により納税の徴収が出来ないことが理由です。なお、法人については、解散や倒産によるものです。

臨時財政対策債の状況は

Q 臨時財政対策債 借入の今までの累積額は、約23億円です。

Q 今後の返済は。

A 借入時より20年で返済します。

町内全域側溝整備工事は

Q 町内全域側溝整備工事費ではどういう工事を行っていますか。

A 各区長からの要望を受けて側溝全般の工事を行っています。

Q 六軒の通学路には水路が平行している箇所があります。車が通ると道が狭く危険です。蓋をする予定はありますか。

A 水路に蓋をして道路を広げた箇所があります。よく調査して今後の検討課題とします。

松寿荘跡地緑化事業について

Q 跡地に緑地として芝生を植えました。利用方法は。

A 子供たちの遊びの空間を確保し、谷津の里へ訪

れた人への憩いの場として利用いただくよう検討しています。

滑川消防分署予定地に遺跡発見！

Q 遺跡として7戸の住居跡が発見されたと報告されたがどのような住居跡ですか。

A 平安時代の住居跡で、大きさは4m×5mくらいの住居です。

Q 遺跡発見により、分署建設の工期の変更等はありますか。

A 予定通り26年度、27年度の工事となり変更ありません。



滑川消防分署予定地

アレルギー等対応特別給食提供事業は

Q 食物アレルギーや障害等のため、対応した給食を提供出来る私立保育所に対

し、その児童2人以上受け入れることを要件に、町から補助をしているとのことですが、1施設につき月額5万円、実施施設ハルム2園、補助金額90万円で対象児童11人となっています。人数と補助金額との関係についてうかがいます。

A 1園につき2人以上となっているのですが、その月によって1人という月もあったため、合計で90万円の補助をしました。

難聴児補聴器購入費助成事業は

Q 難聴児補聴器購入費助成事業で補聴器の購入費用一部補助とはどのくらいですか。

A 3割の補助をします。平成24年度から始まった事業です。広報に掲載してお知らせしました。

保守点検委託料について

Q 各小・中学校で、校務用・学習用パソコンを使用し、保守点検委託をしています。各学校共に大変な金額になります。それぞれ何台ずつ設置されていますか。

A 福田小学校(学習用)41台、(校務用)16台。

月の輪小学校(学習用)64台、(校務用)32台。宮前小学校(学習用)58台、(校務用)29台。滑川中学校(学習用)68台、(校務用)35台です。

Q 委託料削減のため学習用と校務用を一緒に点検出来ないのですか。

A 両方の導入の時期や、仕様が異なるため別々に点検しています。

Q 小・中学校で使用する教科書が3割も厚くなったことについて

A 教科書が3割も増えたということから問題点が出て来ていると言われています。滑川町ではいかがですか。現状をお聞きます。

A 今回の改訂については、中身が3割増えたことではなく、学習の充実、きめ細かな指導を行うための学習指導要領を改めたものです。町でも、これに従って実施しており、今のところ問題は出ておりません。

関越道沿線の遮音壁設置は

Q 関越道沿線の騒音について、測定結果と対応は。

A 水房2地点、月輪、都地区で環境基準を超えたので、東日本高速道路(株)に対し、

遮音壁設置を要望しました。なお、遮音壁の高さは2mかさ上げして、5mを要望しています。



遮音壁設置を要望している月輪関越道壁

※不納欠損とは
滞納分の徴収金が徴収できなくなったとして、その調定の金額を消滅させることを不納欠損といいます。

※臨時財政対策債(りんじさいせいたいさいくさい)とは

臨時財政対策債は、国から地方自治体に交付する地方交付税の原資が足りないため、不足分の一部をとりあえず臨時財政対策債として地方自治体に借金させて窮乏をしのぎ、借金の返済時に地方交付税として地方自治体に返すという趣旨で設けられました。

25年度 一般会計 2億907万円増の 補正予算 55億3,758万円へ

主な予算を
ピックアップ

- 防災・安全社会資本整備交付金事業
町道122号線（宮前小学校脇の舗装全面改修） **6,500万円**
- 視覚障害者誘導標示等工事
森林公園駅北口 **935万円**
- 庁舎合併処理浄化槽改修工事 **450万円**
- 教育振興備品（福田小学校グランドピアノ） **241万円**
- エコミュージアム修繕料 **207万円**
- ドナー支援事業助成金 **15万円**

Q&A

道徳教育総合支援事業 県委託金について

Q 県委託金38万円計上されています。これは教育振興費の需用費で消耗品費との説明がありますが、内容についてうかがいます。

A 今年度、月の輪小学校が道徳教育研究指定校となり、それに関連した印刷物等研究推進のための費用です。

ドナー支援事業

Q ドナー支援事業助成金15万円が計上されていますが、いつから開始になりますか。

A 補正予算が成立しだい開始します。
Q 町民への周知は。
A 広報等でお知らせします。

視覚障害者誘導表示

Q 視覚障害者誘導標示等工事（森林公園駅北口）で935万円の補正が組まれています。何mくらいのブロックを取りかえるのですか。

A 約310mを新しく取りかえます。

Q 耐用年数は何年位ですか。
A おおよそ20年程です。

特殊地下壕対策工事

Q 福田・湯谷地内、特殊地下壕対策工事が計上されていますが、どのような内容ですか。

A さきの大戦中、軍需工場用として掘られたが敗戦によって使用することはなかった。現在も洞窟があり、人が立ち入ると危険なため、入口を木材でフタをします。

Q 洞窟は何カ所確認されていますか。フタをする洞窟内の調査は行いましたか。また地権者に同意は得ましたか。

A 洞窟は、6カ所あります。洞窟内は危険な為、調査は行なっていません。地権者には同意を頂いて実施します。

町道1507号舗装新設工事

Q 当該道路は和泉・菅田の皆様が北部の中心地向かう大切な生活道路・通学路でもあります。安全対策をどのように考えていますか。

A ほ場整備で完成した路線で町道131号線に接続しますが、高低差があるが、

安全対策には十分に配慮して進めます。

Q 地域の主要道路であり、児童への安全対策もお願いします。

A 通学路であり歩道・車道を明確に分離して安心して利用できる道路にします。

マレットゴルフ場

Q マレットゴルフ場の調査委託費が計上されていますが、羽尾地内にあるマレットゴルフ場以外に設置を検討していますか。

A マレット人口も増加して来ているので、谷津の里付近を検討しております。

各特別会計の補正予算額

国民健康保険特別会計
8,733万円増額

農業集落排水事業特別会計
431万円増額

介護保険特別会計
5,484万円増額

浄化槽事業特別会計
2,380万円減額

後期高齢者医療特別会計
1,266万円増額

水道事業会計
532万円増額

下水道事業特別会計
115万円増額

新聞への消費税の軽減税率適用を求める 意見書の提出について

請願者 埼玉県新聞販売組合 組合長 市川 謙示

紹介議員 森田 泰雄

(全員賛成)

採択

請願要旨

新聞をふくむ文字文化は、米・水などとともに、日本の国を形作ってきた基礎的財と考
えます。

さらに新聞はその戸別配達網によって国の内外の多様な情報を、全国くまなく日々ほ
同じ時刻に届け、国民の知る権利と議会制民主主義を下支えするとともに、文字文化の中
軸の役割を果たしています。

国土も狭く資源も少ない我が国が世界有数の先進国となったのは、国民の伝統的な勤勉
性とともに、新聞の普及と識字率の高さが、学力・技術力を支える役割を長く果たしてき
たことは広く認められるところです。

ヨーロッパ諸国を見ても、大半の先進国が新聞への軽減税率措置を執っており、「新聞の
軽減税率は常識」とされています。

現在、深刻な活字離れが進むなかで、書籍とともに新聞も購読率の低下傾向にあり、新
聞をまったく知らないで育つ子どもが増えるなど、次の世代の知的水準へ大きな影響を及
ぼすものと深く憂慮されています。これに加え今回の消費税引上げによって、新聞離れ
がさらに加速する恐れがあると危惧します。

以上のことから、消費税引上げの段階で新聞への軽減税率を導入されることは、極め
て大切な施策と考えます。

陳情

○「森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保のための意見書
採択」に関する陳情について

○母（朱春菊）が中国で不法に逮捕されている件に関する要望

○違法な臓器生体移植を禁じることを求める陳情書

3件の陳情書については紹介議員もなく、郵送で送付されたため、議会運営委員会で
配布のみの決定をしました。

※請願とは

請願は、町議会に対し、意見や要望を提出する制度です。

請願を提出するには、町議会議員の紹介が必要です。

なお、紹介議員がない場合や、郵送等で提出された場合は陳情
書として取り扱われます。

請願の要領（陳情も準じます）

- (1) 件名・要旨及び理由をなるべく簡潔に記載してください。
- (2) 提出年月日・住所・氏名を記載及び押印（法人・団体はその事
務所の所在地、名称及び代表者氏名を記載し押印）
- (3) 紹介議員の署名または記名押印

※請願の受付から、本会議への提出までには数日かかります。
締め切り等は、事前に議会事務局までお問い合わせください。

人事案件

滑川町教育委員会委員を任命

任期

平成25年10月1日から

平成29年9月30日まで



横塚 元幸氏
(再任)

総務経済建設常任委員会報告

8月8日(木) 「狭あい道路の現状視察と検討」

滑川町では、狭あい道路解消に向けて、平成23年度より国の補助事業で、六軒地区の狭あい道路を短い距離ではありますが、拡幅整備を図ってきました。

国の補助事業に合った道路も限定され、補助総額も少なく、狭あい道路解消事業とはいえ、事業規模が小さいのが現状です。まして、国の補助事業も平成25年度で打ち切りとなってしまいます。

今後、町内全域の狭あい道路解消には、相当な年月と予算規模が求められることとなります。



月輪下組東地区狭あい道路の調査



六軒地区狭あい道路の調査

当面の不便を解消する方法はないものかと、特に住宅が密集する地区を視察しました。

そこで、退避所の設置や、住宅改築時にセツトバックをして道路用地として協力をお願いしているスペースは優先して整備すること、道路にはみだしている生垣や樹木を伐採要請をする事など、検討協議をはかりました。

※セツトバック

道路の幅が4m未満の場所に構造物を作る時、道路の中心から2mまで後退すること

9月5日(木)

「野原・土塩地区農業集落排水施設」を視察

当該施設は、滑川町では最後となる農業集落排水施設です。浄化槽に溜まる汚泥の水分を抜き取り排出する最新の設備が完備されています。



野原・土塩地区農業集落排水施設



農業集落排水施設内で

野原・土塩地区農業集落排水施設概要

1. 所在地 滑川町大字土塩字柴場山1,115-1及び1,116-1の一部
 2. 敷地面積 1,524.57㎡
 3. 建築物の規模・構造・用途
 - ①面積：121.55㎡
 - ②構造：鉄筋コンクリート造地上1階、地下1階
 - ③用途：汚水処理施設
 4. 建築確認年月日 平成23年6月27日
 5. 建築確認番号 第H23確認建築埼玉県庁00095号
 6. 工事着手・完了年月日 平成23年10月10日(着手) 平成25年3月31日(完了)
 7. 総工費 236,670,000円(外構工事含む)
 8. 処理能力 対象人員 1,310人(野原地区 850人、土塩地区 460人)
- 日平均汚水量 354㎡/日

文教厚生常任委員会報告

7月10日(水)

宮前小学校プール整備事業における 移設計画視察調査

教育委員会から宮前小学校プール移設計画に関する「町の方針」について説明を受けた後、現地を視察しました。

町の方針

*宮前小学校敷地内に、平成27年度までに、プールを移設し、いずれば、体育館も移設。
*現宮前小学校プール跡地および体育館は、滑川幼稚園が活用予定。



現在の宮前小学校プール

現地視察後、滑川幼稚園の敷地内にある現プール跡地の活用について、滑川幼稚園から要望を聴き、意見交換をしました。



試食したおいしい給食

その後、宮前小学校の授業を視察し、校長先生から宮前小学校の教育方針、現状等の説明をしていただきました。最後に、学校給食を試食し、アレルギー対応の現状について、意見交換を行いました。

8月23日(金)

健康長寿について 「立正大学・武蔵丘短大」を視察

滑川町の健康長寿の町づくり事業の現状について、健康福祉課から説明を受けた後に立正大学(熊谷市)と武蔵丘短期大学(吉見町)を訪問し、健康づくりについての産官学、又は、官学の連携等について現状を把握し、滑川町の健康長寿の町づくり事業に活かせないか研修しました。

立正大学

滑川町は、すでに立正大学とは地域連携協定を結び、いろいろご指導いただいています。立正大学の「子供大学熊谷」の実績・パンフの中に、滑川町で子供大学開校を大きく取り上げられていました。

立正大学では、立正大学研究支援・地域連携センターから、熊谷市などの地域連携の現状を説明していただきました。運動健康法で、頭が良くなる走り方など、ユニークな先生がいらっしやること分かりました。また、300のテーマの内から、講師料、交通費は大学負担で、講義等していただけることがわかりました。



立正大学地域連携センターにて

武蔵丘短期大学

武蔵丘短期大学では、学長同席の下に、地域連携の現状として、「吉見町・東松山市の特産物を利用した商品開発等」で永島教授、「スポーツを通じた地域コミュニティ活性化促進事業等」で太田あや子教授のお話がありました。同短大では、平成20年に吉見町と、平成24年に東松山市と「地域連携協力に関する協定書」を結んでいます。

東松山市とは、栗のポロタンと吉見町産の米粉・小麦粉のコラボで作ったスイーツ、梨ゼリーの開発等を進めているそうです。

太田先生から「スポーツを通じた地域コミュニティ活性化促進事業等」の説明がありました。文科省スポーツ・青少年局が推進している平成25年度「大学・企業のスポーツ資源を活用した地域コミュニティ活性化事業」で、吉見町と同短大が選ばれ、現在推進中とのこと。

両大学を訪問して、いまの大学は、地域社会への開放・知的な貢献に込めることが大学の使命になっていることをあらためて再認識いたしました。このような大学の動きを活用することが今後の行政にとって大変重要であると感じました。



武蔵丘短期大学にて

1 伊東 康夫……………P11

- 滑川町立幼稚園、小・中学校の普通教室にもエアコン配備を
- 宮前小学校の教室用個人ロッカーを木質化に

2 森田 泰雄……………P12

- ゲリラ豪雨に対する橋の対応は
- 土砂災害警戒区域指定について他1問

3 北村 徳章……………P13

- 学校・幼稚園の教育環境について
- 道路計画について

4 大山 尚美……………P14

- 「特定外来生物」オオキンケイギクの駆除を
- マイナンバー制度のセキュリティ対策は他2問

5 上野 憲子……………P15

- 「はだしのゲン」の取り扱いは
- いじめのない学校づくりの取組は他2問

町政と問う

一般質問

9月定例会では、5人の議員から※一般質問が行われ、町政全般について活発な議論が展開されました。質問と答弁の要約内容は11ページから15ページです。なお、全文記録（議事録）については、11月中に滑川町ホームページ（<http://www.town.namegawa.lg.jp>）に掲載しますのでご覧ください。

議員の寄附行為は公職選挙法で禁止されています

- 香典や結婚披露宴における祝儀（本人出席の上、通常一般の社交の範囲であるときを除く）
- 議員や後援会がお中元やお歳暮を贈ること
- 町民や団体が議員に寄附などを求めること

このほか、議員活動に対して法律上の制限があります。

各種会合への出席依頼には参加費を必ず明記してください。

皆さまのご理解とご協力をお願いいたします



伊東 康夫 議員

問

滑川町立幼稚園・小・中学校の普通教室にもエアコン配備を

答

取り付ける方向で努力する

暑すぎる夏のために普通教室にもエアコン配備を

問 今年の夏は猛暑日が多く厳しい日々が続いた。

高知県四万十市では8月12日に国内観測史上最高の41度を記録した異常な夏でした。

滑川幼稚園では、クーラーが配備されているのは職員室のみ、幼いとしても体力に限界があり、先生方は毎日一人一人の園児の状況を観察し、様子がおかしいと感じた園児については、職員室に連

れて行き涼しい場所で様子を
見る方法を取っている。

注意して下さる先生方に、
保護者は感謝感激です。今の
時代は園や学校から帰宅すれ
ば、大方の家でクーラーの涼
しい部屋で勉強したり遊んだ
り出来る環境ですし、また、
学童や塾でもクーラーが配備
されている時代です。児童や
生徒が集中して勉強できる環
境作りが大切と思うが、町の
ご意見を伺いたい。

答

日本には四季があり、
その暑さ、寒さの困難な
環境に対応することで、子ど
もの身体機能も高まり、その
成長に役立つものであったと
思われます。しかし、近年温
暖化やヒートアイランド現象
などの影響で、35℃以上の猛
暑日が多く記録される厳しい
夏が続いています。こうした
中、幼稚園や小学校の教室で
は40℃近い気温となり、熱中
症の危険も伴う過酷な環境で
学校生活・学習活動を強いら
れている状況が見受けられま
す。子どもたちの健康と学習
効率の向上を考慮すると、普
通教室等への空調設備（エア
コン）を設置する方向で努力
していきたいと思います。



扇風機のまわる教室

問

宮前小学校の教室用
個人ロッカーを木質化に

答

木質化のロッカーに向け進める

問

平成20年度の大規模改
修時に木質化になぜ変更
しなかったのか。他の公立の
園・小中学校の個人用ロッ
カーは木質化されている。

特に低学年生はスチールが
古いため、また、一部破損し
ていると手等に傷つける危険
があり、早急に木質化に変更
すべきと思うが。

答

安全安心な学校づくり
交付金を活用した国庫補
助事業でした。宮前小学校の
教室用背面ロッカーは、造り
付けの造作ではなく、スチー
ル製の床置き備品に該当す
るもので、大規模改修工事の
補助金対象経費にならない可
能性のために断念しました
が、今後は木質化ロッカーに
向け進めます。



スチール製のロッカー



森田 泰雄 議員

問 ゲリラ豪雨に対する橋の対応は？

答 町と県にて調査検討している

防災・減災について

東京湾、東南海地震を予想した政府としても対応しております。近ごろ、集中ゲリラ豪雨により、各地で今までに経験の無い被害を受けている地域があります。滑川町においても油断は出来ません。町内の河川に架けられている橋の防災、減災対応について質問します。

問 滑川町の橋の総数はどれ位ありますか。

答 総数で48橋。その内、県の管理橋は6橋で、他の42橋が町の管理橋です。

問 ゲリラ豪雨が発生した場合、心配される橋はありますか。

答 耐震設計以前の橋は3橋ありますが、橋梁点検の結果、現在は大きな損傷はありません。

問 高橋下部の水路が土砂で埋もれてしまったが、その対応はどの様になっていますか？

答 県にて25年度中に浚渫して水路を確保する予定です。

問 羽平橋下部及び、その下流が河川改修がされてなく、ゲリラ豪雨時被害の可能性が心配されますが対応は？

答 平成26年度中に県にて調査し計画しておりますが、ほ場整備関係者と町と協力し、早期に着工を依頼する予定です。

土砂災害警戒区域指定について

問 町、県にて、土砂災害警戒区域を12ヶ所指定しておりますが、指定地区の住民に対する説明はどの様に致しましたか。

答 指定の都度関係者に説明し、了解を得ています。

問 土砂災害指定場所に関係する住宅は27世帯と答弁されましたが、住宅の改修や建替えは知事の許可が必要とのことですが、どの様な許可で、補助はありますか。

答 住宅は土砂に耐える構造にするか防護壁を設ける必要があります。

保育所の設置について

る必要があります。なお、補助については、知事の移転命令を受けた場合は融資があります。

問 小規模企業においても、企業内に保育所を設置し、企業経営上負担増にならない様に町、県と強力に指導して保育所を設置し、女性が職場に復帰できる環境を整えて頂きたいと思っておりますが、見解を聞かせて頂きたい。

答 県の指導方針等を精査して、対応を計ります。



耐震設計以前の橋



高橋の水路に雑草



北村 徳章 議員

問 教職員への対応は

答 全体対応と規律指導

学校・幼稚園の教育環境について

問 最近、全国的に学校などで問題となっている、一部保護者の過剰な要望や要求に対して、現状と対策をお聞かせ下さい。

答 人口増に伴い、トラブルが増えているのも確かですが、逆を言えば学校教育に対する期待の裏返しと考えています。

学校も教育委員会も、行う

ことはシツカリと行い、面談を基本に真摯に対応したいと考えています。

問 一部の影響で、大勢の子ども達の教育環境を壊すだけで無く、教職員の環境に多大な影響が出ており、県内でも些細なトラブルから焼身自殺に追われ、公務災害と認定された事例があり、滑川町としても他人事では済まされない中、教職員の就労環境を守る事への考えは。

これはシツカリと行い、面談を基本に真摯に対応したいと考えています。

答 教職員の精神的な疾患も増え、影響が大きいのも事実かと思えます。

その様な職員を出さない為にも、担任だけが抱えるのでは無く、学校全体の問題として複数の人員で対応する様にしています。

問 学校教育法上、体罰が禁止される中、生徒による教師への暴力行為が年々増加し、低年齢化しています。道徳教育や保護者との話し合いへの対策は。

幸い滑川町では小・中学校とも安定してますが、文科省通知等に基づき、何か事が起こる前に積極的に生徒指導を行っている中、滑川町としては規律ある環境と、普段の中で力や自信、思いやりのある心を育むことが体罰に頼らない指導に繋がります、生徒や保護者との信頼関係が築けると考えています。

答 幸い滑川町では小・中学校とも安定してますが、文科省通知等に基づき、何か事が起こる前に積極的に生徒指導を行っている中、滑川町としては規律ある環境と、普段の中で力や自信、思いやりのある心を育むことが体罰に頼らない指導に繋がります、生徒や保護者との信頼関係が築けると考えています。

要望 今後も教員と生徒、保護者が共に、より良い教育環境を築ける様な取り組みを要望します。

今後教員と生徒、保護者が共に、より良い教育環境を築ける様な取り組みを要望します。

道路計画（打越・山王線）について

問 現在までの進捗状況について。

答 基準点測量及び詳細な平面図の作成をしており、県の一級河川計画を収集し進めています。



打越・山王線計画位置

町道182号線（追山）について

問 現在までの進捗状況について。

答 道路幅員も狭く長年の劣化によって通行に支障

をきたしており、対策としては出来る限りの幅員拡張及び打ち変えによる路面補修を考えて行きます。



追山道路計画位置



大山 尚美 議員



オオキンケイギク

問 「特定外来生物」オオキンケイギクの駆除を

答 広報や回覧で啓発します

問 北米原産のオオキンケイギクは強健で、一度定着すると在来の野草を駆逐してしまう為、特定外来生物に指定されています。開花時の5〜7月には町内いたる所で見受けられました。駆除についてうかがいます。

答 来年開花前に広報でお知らせをします。

問 カラーコピーで回覧をまわしてみたいかがですか。

答 広報、回覧でカラーコピーで啓発します。

問 環境保全条例を作り外来魚種の放流禁止や、外来植物種の駆除などを記載してはどうかがいます。

答 環境保全条例を来年策定します。

問 マイナンバー制度について国民一人一人に割りあてる固有の識別番号に

よって、社会保障や納税を管理できるようなる「共通番号制度」が本年可決され、2016年1月から利用開始になります。マイナンバー制度に対する町のセキュリティへの考えをうかがいます。

答 国の指針を受け、様々な高度なセキュリティを講じていきます。

「いじめ防止対策推進法」を受けて

問 本年の9月28日、いじめ防止対策推進法が施行されます。町の対応は、埼玉県の方針を受け、町として方針を定めま

答 埼玉県の方針を受け、町として方針を定めま

す。町内各学校の実情にあわせてしっかりとしたものを作っていくたい。

問 健康マイレージの取り組みを

答 次期に検討します

問 健康診断受診やスポーツ活動への参加などでポイントがたまると特典を利用出来る「健康マイレージ」の取り組みが注目されています。町の取り入れは。

答 「滑川町健康作り行動宣言」を受けて、各行政区で30グループ720名が登録し活動を始めています。一年間の成果をみたと検討します。

問 近隣の町の健康マイレージは、大学の応用健康科学研究室と共同で取り組んでいます。私達文教委員会も、近隣大学にうかがい協議をしました。専門家の知識や知恵を借りる事も大切だと思います。

答 健康づくりの為に栄養大学等とも連携を計っていきます。

問 ポイントをつけ加える等、ちょっとした楽しみを加えると健康作り活動が長続きすると思います。マイレージの取り入れへの考えは。

答 26年度事業の評価をし状況を見て検討します。



上野 憲子 議員

問 「はだしのゲン」の取り扱いは

答 いつでも自由に読めるように

教育行政について

問 広島での被爆を主題にした漫画「はだしのゲン」を松江市（島根県）教育委員会が小・中学校の図書館で自由に読めなくするよう指示していたことがわかり、全国から批判が相次いでいます。

滑川町の小中学校での「はだしのゲン」に対する現在、また、今後の取り扱いについてうかがいます。

答 町の学校では、小学校2校（宮前小・月の輪小）と滑川中学校の図書館に、全10刊蔵書しています。いつでも自由に読める状態にあります。今後も、子ども達に幅広い視野と多様な考え方をもちせられるよう図書推進をしていきます。

問 夏休み明けの2学期は

いじめが増えるといわれています。学校や生徒も忙し

くない学校づくりにむけ、どのように取り組んでいますか。

答 小さな事例でも、全教職員共通のものとし、早期発見、解決に取り組んでいます。研修会にも積極的に参加し、日ごろの授業の中での取りあげ、保護者と連携をとりながら行なっています。

問 給食におけるアレルギー対策は、全国的には

取り組みが活発化し、文部科学省も対策を強化しています。前回の答弁では、町の各校の対策は、一部の担当の先生や親任せであったように感じました。今後の対応は。

答 毎年度、保護者に確認の文書を提出してもらい、養護教員が中心に一覧表を作っています。アレルギーがある子どもには、原材料がわかる特別な献立表で確認をしています。今後、マニュアル作りの中で、全教職員の研修も行なっています。

問 介護保険の要支援はすしへの対応は

答 今から体制の強化に努める

社会保障改革について

問 安倍内閣は、公的介護・医療・年金・保育の諸制度を改革していく手順を定めた「プログラム法案」を閣議決定しました。今後、介護など自治体に移行される分野もあるようですが。

答 介護の要支援を介護保険対象から段階的に切り離し、市町村事業に移行させる案も出ているようです。介護保険利用者を対象に意向調査を予定しているのも、その結果をうけ、町としても包括支援事業などとして考えていかなければならず、今後の改革に備えるべく体制は強化していく予定です。



教職員の研修会

滑川町敬老会



社会福祉法人・滑川町社会福祉協議会主催の滑川町敬老会が10月8日・9日・11日の3日間、コミュニティセンターで開催されました。

埼玉県町村議会議員研修会



10月18日(金) 吉見町民会館(フレサよしみ)にて地域の宝「ご当地グルメ」でふるさとを元気に！～B-1グランプリと食のまちおこし～と題して議員研修会が開催されました。

滑川幼稚園運動会



10月19日(土)に滑川町総合グラウンドにて滑川幼稚園運動会が、大勢の保護者等が観戦するなか元気よく行われました。

議会を傍聴してみませんか

議会では町民の皆様生活に直結した重要な問題が審議されています。ぜひ傍聴にお越しください。次回の定例会の開会予定は12月3日(火)です。

編集後記

暑い日が続いておりましたが、朝夕はさわやかで過ごしやすい季節になりました。

しかし、季節の変わり目は体調を崩しやすいとも言われておりますので気をつけていただきたいと思えます。

今年は、全国的に暑い日が続く関東地方では水不足が起きたり、異常気象のせいか竜巻の発生や、台風が日本列島を何度も通過し大災害が多数発生しました。

滑川町でも9月16日滑川中学校北信号機付近で竜巻が発生し、県道熊谷・東松山線を北上して家屋の停電、一部破損の被害も発生しておりますので台風の通過にあたっては注意が必要です。

広報委員会では、議会だよりを町民の皆様と議会のかけ橋として分かりやすい紙面にと心がけています。読後のご感想、ご意見をお寄せください。

(高坂清二)